

# 『アンカー神戸』イノベーションセミナー 「未踏の領域に挑むイノベーターの実像」

～ パートナーとともに切り拓く未来 ～

起業家の仕事を最も身近で見てきたパートナーによるパネルディスカッションも交え、数多くの危機的状況や困難に直面しても未知の領域に挑戦し、世の中に新たな価値を提供し続ける起業家はいかに「イノベーションの種」を醸成しているのか。パートナーの視点からも起業家の実像に迫ります。是非、ご参加ください。

日時

2022年6月23日（木）15:00～17:00（14:45開場）

会場

ANCHOR KOBE(アンカー神戸)  
神戸市中央区加納町4-2-1神戸三宮阪急ビル15階

参加費

無料

(要事前参加登録)

対象

アンカー神戸会員、神戸商工会議所会員、日本政策金融公庫神戸支店取引先、  
一般参加（※）会場上限50名／先着順／会場およびオンライン参加

申込方法

アンカー神戸の公式サイトまたは  
右の二次元バーコードからお申し込みください。



申込期限

2022年6月21日（火）

15:00 冒頭挨拶 株式会社神戸新聞社 取締役 神戸新聞地域総研所長 西海 恵都子

## 15:05 第一部 起業家による事業プレゼン

### MIRAIBAR 株式会社 代表取締役 高島 一郎

1976年生まれ。兵庫県出身。2001年父が経営する電子部品EMSの神田工業（株）〔姫路市〕入社、2015年社長就任。独自開発した世界最薄Beaconで、2018年IOTデバイスベンチャー（当社）設立。近年開発の非接触空中ディスプレイは大手コンビニで実証実験が始まり、数多くのメディアで紹介。



### 平安伸銅工業 株式会社 代表取締役 竹内 香予子

1982年生まれ。兵庫県出身。2006年産経新聞入社（記者）。2010年、父が経営する当社(大阪市、1952年創業)入社、2015年3代目社長に就任。アルミサッシ事業を家庭の収納用製品に事業転換、「突っ張り棒」「突っ張り棚」でトップシェアを誇る。「カンブリア宮殿」等のメディアに多数出演。



### フィッシュ・バイオテック 株式会社 代表取締役 右田 孝宣

1974年生まれ。大阪府出身。2007年（株）鯖や設立。2014年、とろさば料理専門店「SABAR」をオープン。コメ卸最大手の神明等と業務提携し業容拡大。2017年新技術を使った養殖事業に参入、漁業ベンチャー「クラウド漁業」（当社）設立。前澤ファンドによる、求む！十人の起業家に採択。



## 15:40 第二部 パートナーディスカッション

【特別ゲスト】関西経済同友会代表幹事 生駒 京子

【司会】竹原 信夫（「日本一明るい経済新聞」編集長）

- 高島 しのぶ (浅越しのぶ、元プロテニスプレーヤー)
- 竹内 一紘 (平安伸銅工業 常務取締役)
- 右田 史江 (フィッシュ・バイオテック パート従業員)



## 16:30~17:00 参加者交流・ネットワーキング

主催



協力



<お問い合わせ先>アンカー神戸運営事務局 (担当: 大前・射場) TEL 078-325-1414  
日本政策金融公庫神戸支店中小企業事業 (担当: 小谷・末吉) TEL 078-362-5961

== = ビジネスでも素敵なパートナーを募集中！ == =

【登壇企業名】	【当社が描く未来】	【連携したいビジネスパートナー】
<p><b>MIRAI BAR (株)</b></p> 	<p>夢の世界の実現へ挑戦を続け、空中表示・非接触ソリューション・薄型IoTデバイスのリーディングカンパニーとして新たな文化を創出する。</p>	<p>【対象】 ECをはじめオンライン化、さらにコロナ禍で店舗離れが加速したリアル店舗</p> <p>【内容】 IoTでの店舗への誘導、空中表示による店舗での実体験、驚きとワクワクを感じさせる見せ方によるファンの創出と店内マーケティングによる再来店の促進。非接触ソリューションによる、お客様・従業員への安心・安全の提供。</p>
<p><b>平安伸銅工業 (株)</b></p> 	<p>おもしろい発想とアイデアを具現化する技術で未来の定番を創ることを通じて、一人ひとりが自然体で過ごせる「新しい暮らし」や「新しいライフスタイル」を世界中に届けていきたい。</p>	<p>【対象】 「新しいライフスタイル」を当社と共に共創したい、新素材、木材、樹脂、スチールなどの製造を委託できるサプライヤー、商社など</p> <p>【内容】 研究と開発を重ねてきた主力製品「突っ張り棒」「突っ張り棚」等の家庭日用品のOEMの製造委託（生産は国内外問いません）。</p>
<p><b>フィッシュ・バイオテック (株)</b></p> 	<p>漁獲高が激減の一途を辿る中で、実用化の目途がついた民間初の「マサバの完全養殖事業」について、国内外で陸上養殖を展開し、世界・全国各地で「生さば」を食べられる世の中を実現したい。</p>	<p>【対象】 新規事業や事業多角化、遊休資産の活用の観点から、新たなビジネスへの挑戦に情熱のある事業者など</p> <p>【内容】 研究開発を続けてきた「さばの養殖」について、種苗の提供からふ化～育成・養成までの一連の管理システムやノウハウの導入及び運営。</p>

【 アクセス 】

(各沿線からのアクセス)

阪急「神戸三宮駅」直結、JR「三ノ宮駅」西口・阪神「神戸三宮駅」西改札口から徒歩約3分  
 神戸市営地下鉄「三宮駅」阪急連絡口から徒歩2分、ポートライナー「三宮駅」から徒歩5分

(施設概要・写真)

開設：神戸市

施設運営：神戸新聞社、有限責任監査法人トーマツ

